

平成27年度第2回さぬき市歴史民俗資料館協議会 会議要旨（要約）

- 1 日 時 平成28年3月16日（水） 13:30～15:00
 2 場 所 歴史伝習館 2階 会議室
 3 出席者 [委 員] 熊田正美、渡邊 寛、藤井邦子、廣瀬 強、三木清市
 [事務局] 安藤教育長 中野生涯学習課長
 山本副主幹 玉井主事

傍聴者 0名

- 4 議 題 1 平成27年度さぬき市歴史民俗資料館運営状況の報告について
 2 平成28年度さぬき市歴史民俗資料館事業計画について
 3 その他
 5 会議の内容は、次のとおりである。

発言者	意見概要
(事務局)	平成27年度第2回さぬき市歴史民俗資料館協議会を開会します。
(会長)	(会長あいさつ)
(教育長)	(教育長あいさつ)
(事務局)	本日の会議の出席状況は、委員5名、事務局4名、計9名です。本日の会議は、公開することによいですか。なお、本日の傍聴人はなしです。 (委員了承) それでは、これより議事に移ります。議長は、会長をお願いします。
(議長)	議題1に入りますが、まず展示状況を視察した後にご意見をお伺いします。 (館内視察) それでは、事務局から説明をお願いします。
(事務局)	(事務局説明)
(議長)	館内の展示状況等について、ご意見をお願いします。
(委員)	時系列に整理されていますが、イラストをもっと活用してより分かりやすくなる展示をすれば、さらに分かりやすい展示になると思います。また、原始から古代に移る際、扉や幕のように時代が変わることを体感できるような展示があればより面白く子どもたちの興味をひくようになるのではないのでしょうか。 鳥など剥製資料の展示コーナーについては、少し違和感を感じるので、何故展示しているのかの意味を分かりやすく展示説明があるといいのではないのでしょうか。

(事務局)	実現可能な方法を検討し、実施していきます。
(委員)	時系列に整理され、分かりやすい展示内容になったと思います。ただ、展示品がどこから出土したのかを、一般の人が見ても分かるようにしてほしい。例えば、川上古墳の表記については「昭和」と表記されており、昭和時代に発見されたのかと勘違いする恐れがあるので、表記の工夫をしていただきたいと思います。
(事務局)	より分かりやすい表記方法に改善していきます。
(委員)	考古資料コーナー展示は充実してきたので、白磁四耳壺等中世の頃の展示内容の改善をお願いします。また、伝習館の民具資料展示は充実しているが、見学スペースを確保する必要があると思いますので、資料の精選も今後の課題だと思います。 また、説明用後も専門用語があるので、①全体的な基礎知識、②外観の説明、③個別の説明が分かるような展示を工夫していただきたい。
(事務局)	古代以降の展示については、新年度に実施する予定です。また、予備知識の情報をどのように伝えるか、検討してみます。
(委員)	展示資料がどこから出土したのかが分かるような、説明展示があれば県外の方もさらに良く分かると思います。
(事務局)	現在、伝習館東側に展示している説明資料は旧大川町の説明資料であるので、今後本市全体の説明資料の作成は必要だと認識しています。
(議長)	剥製展示資料の活用方法としては、動物と人間のつながりが歴史的にたどれる工夫をすれば、剥製資料も活用できると思います。たとえば、江戸時代の鷹狩のイラストを掲示すれば、鳥と人間のつながりがより具体的に分かります。また、ナマズの化石は雨滝自然科学館へのPRとして活用すれば、本市にある他の資料館も連携できると思います。
(事務局)	展示資料を追加します。
(委員)	津田古墳群から出土している鏡で、現在他館で保管されている鏡については、レプリカを作成していただけないでしょうか。そうすれば、津田古墳群の価値をさらに具体的に説明できます。作製方法については、石膏を用いた方法であれば安価にできるようです。
(事務局)	安価に出来る方法を調べてみます。
(議長)	現在、展示している三角縁神獣鏡については、その銘文も展示紹介したり、同じ鏡が外の有名な古墳でも出土している事を紹介すれば、展示資料の価値がさらに上

	がり日の目を見るような展示をさらに工夫すれば、本館の展示資料の目玉が増え来館者増にもつながると考えます。
(事務局)	展示方法を工夫してみます。
(議長)	では、小学校の体験学習等でさらに、本資料館を活用できる方法があればご意見をお願いします。
(委員)	伝習館で民俗を体験して、資料館で学習する流れを作ればよいと思います。小学校で学習する内容としては3年生は衣食住、4年生はみろく石穴等であり、校区によって特色を出す学習をしているので、資料館の展示資料を基本資料として学習する流れが定着すれば、学習教材としてもさらに活用できます。
(事務局)	小学校の学習内容と連携できるようさらに努めていきます。
(議長)	では議題2について、事務局から説明をお願いします。
(事務局)	(事務局説明)
(議長)	それでは、ご意見をお願いします。
(委員)	夏休み親子文化財教室は、どのような事を行いますか。
(事務局)	文化財保護協会と連携して富田茶臼山古墳や旧恵利家住宅等を見学し、体験学習もできるような内容を現在、調整しています。
(委員)	私たちも協力できることは行いますから、遠慮なく言ってください。
(議長)	では議題3について、何かありませんか。
(事務局)	特にありません。
(議長)	これで、平成27年度第2回さぬき市歴史民俗資料館協議会を終了します。